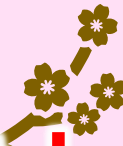


新型コロナウイルス感染症

感染の高止まり、再拡大阻止の対策を!



<現状>

- 急速に拡大した第6波も、緩やかに減少傾向となっており、国において、3月21日をもってまん延防止等重点措置の解除が決定されました。
- 本市独自の、岐阜市「第6波」感染拡大阻止宣言も、同日をもって解除します。
- しかしながら、依然、感染状況は高いレベルにあり、引き続き警戒が必要です。
 - 本市の人口10万人あたり新規感染者数(7日間移動合計)は3月14日時点で203.4と第5波ピーク時の1.6倍
 - 感染者の半数以上が30代以下の若い世代で、特に10代以下の割合が高いが高齢者の割合も増加している。
 - 救急医療をはじめ、コロナ以外の診療にも悪影響が生じている。

<今後、感染が再拡大する懸念材料>

- ワクチン追加接種は、高齢者では75%の接種率であるものの、全人口では4割に達していない。
- 感染力がさらに強力といわれるオミクロン株「BA.2系統」が県内でも確認されている。
- 年度替わりの時期(卒業、春休み、花見など活発な人流)となる春は、毎年感染拡大している。

引き続き、油断なく感染防止対策の徹底・継続へのご協力をお願いします。

基本的感染防止対策の徹底・継続

- いつもと体調が違ふと感じたら、全ての行動(出勤、通学)をストップして、まずは、身近な医療機関に受診を!
- 「マスクの着用」、「手洗い・手指消毒」、「こまめな換気」、「3密(密閉空間・密集場所・密接場面)のうち一つでも回避」

飲食・移動に関して

- 歓送迎会、新歓コンパなど、大人数・長時間での飲食を避けて!
- 花見に伴う宴会は極力自粛して!
- 「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー取得店舗(第三者認証)」を利用し、マスク会食(食事中は静かに、会話はマスク着用)を徹底!
- 卒業旅行や春休みの旅行・レジャーの際も、上記の基本的感染防止対策の徹底を!

事業者の皆さまへ

- 職場環境を整備し、体調不良者が必ず休暇を取得できるようにしてください!

岐阜市の対策

保健所の体制強化

- 感染された方に安心して療養していただけるよう、人員体制を強化し、対応しています。

ワクチン追加接種の推進

- 希望される対象の方が速やかに接種できる環境を整備。
- ワクチンの種類にかかわらず、できる限り早く接種をお願いします!

小児のワクチン接種

- 5歳から11歳の方への接種には、保護者の方の同意が必要です。メリットとデメリットを十分理解した上で接種をご判断いただきますようお願いします。

